庄原ダム事業の検証に関する意見募集の結果について

県ホームページ等を通じて御意見を募集したところ、9件(5名)の御意見をお寄せ頂きました。御協力に厚く御礼申し上げます。

(1)意見募集期間

平成 23 年 2 月 25 日~平成 23 年 3 月 13 日(17 日間)

(2)意見の内容と県の考え方

| No | いただいたご意見 | ご意見に対する回答 | 主な掲載場所 |
|----|--|--|--------|
| 1 | 地元として、ダム建設について大局的な判断をする中で、地域の 環境整備等が要望の通りに成されるなら、協力すべきとの結論に なっています。庄原ダム事業の検証に関する概要書の内容を精 読させて頂いたところ、全体的に当初の計画通りがよいとの結論 のようですので、安心致しました。生態系への配慮もしっかりされ ていると思います。 用地買収につきましても、地権者の方々も快く協力されておりま す。今後とも、事業が中断することがないようによろしく願い致しま す。 | 地元のご意見として承ります。 | |
| 2 | 昨年の 7.16 災害により上川西集落と大戸集落の連絡道がなくなっており、大変不便ですので、早急に道路改良が出来るようにお願いします。 | 成に向けて鋭意努力します。 | D.0.40 |
| 3 | 平成 22 年 7 月の豪雨の発生後 , そのデータに基づいた検証は行われたのでしょうか | 平成 22 年 7 月豪雨については , 既往洪水の点検と して治水計画の確認を行っています。 | P.3-12 |
| 4 | 水道用水計画である庄原市の水道事業の将来事業の展開は, 庄原市として事業再評価といったものをやっているのか。 | 平成 20 年度に事業再評価が行われており, B/C = 6.4 という結果が公表されています。 | |

| No | いただいたご意見 | ご意見に対する回答 | 主な掲載場所 |
|----|------------------------------------|--------------------------|------------------|
| 5 | 「老朽化が著しい明賀池」と記載されているが,どの程度老朽化し | 御意見を踏まえ,明賀池の老朽化の説明及び現況 | P.2-6 |
| | ているのか示す必要があるのではないか。 | 写真を追加しました。 | |
| 6 | 事業費について,ダムだけは残事業費で比較し,他の案は中止 | 国から示された「ダム事業の検証に係る検討に関す | |
| | に伴う費用を加えるのは不合理。 | る再評価実施要領細目」に基づき検証を行っていま | |
| | 第1ステップでは , 単純に総事業費 (事業費 + 維持費)を比較し | す。なお、総事業費について検討を行った場合にお | |
| | て,費用が同等であれば,第2ステップで,残事業費や中止に伴 | いても, 庄原ダム案が最も経済的となっています。 | |
| | う費用を考慮して判断する方が公平と考える。 | | |
| 7 | 参考として,単純に事業費を比較した表を示すことが必要ではな | 「各対策案におけるコストの評価」の表に,各対策 | P.4-43,5-36,5-51 |
| | いか。 | 案の事業費を記載しています。 | |
| 8 | 庄原ダムの必要性は理解できるが、庄原ダム周辺には多様な自 | 最適案を選定するにあたり,コストや実現性,また, | P.4-40 ~ 4-48 |
| | 然環境が数多くあり、その環境が大きく改変され、ダムによってそ | 数年間にわたる環境への影響調査を踏まえ、十分 | P.5-33 ~ 5-40 |
| | の環境が消滅あるいは縮小する事と、経済効果(金銭面による評 | な時間をかけて議論し,総合的に評価を行っていま | P.5-48 ~ 5-55 |
| | 価)はそぐわないのではないかと思う。 もっと多様的な評価を行う | す。コスト換算が難しい実現性や環境への影響など | |
| | べきであるとともに,時間をかけて議論すべきではないかと思う。 | については,さまざまな立場の方から多様な御意見 | |
| | | を頂き,評価を行っています。 | |
| 9 | 今回のパブリックコメントの期間はあまりにも時間が無い。もっと | 半月程度の期間を設けているため,適切な期間が | |
| | 時間が必要だ。 | 確保されていると判断しています。 | |